

新 2 号建築物（木造住宅等）完了検査時の工事関係書類・工事写真について

岡山市建築指導課

令和 7 年 4 月に全面施行された改正建築基準法に伴い、建築士が工事監理を行うことによる検査の特例の対象が縮小され、木造 2 階建て住宅等の新 2 号建築物は、検査の特例がなくなりました。

このため、これらの建築物の完了検査時には次の点に留意の上、検査を受検くださるようお願いいたします。

<工事関係書類・工事写真の提示について>

完了検査申請書として下記工事関係書類・工事写真の添付は必要ありませんが、完了検査申請書第四面の工事監理の状況、省エネ基準の工事監理の状況について工事監理者などへの聞き取り及び工事関係書類・工事写真等により適正に工事監理が行われているかを検査時に提示できるよう工事関係書類の準備、工事写真の撮影・整理をお願いします。

工事関係書類【例】		
自主検査記録		各種計測結果、検査報告書、工事監理報告書など
品質管理記録		施工報告書、試験結果報告書、材料搬入報告書、JIS 規格・木材規格、仕様・性能証明書、出荷証明書、納品伝票など
その他関連図書		施工図、完了検査時の建具・機器リスト等及び配置が確認できる図面
工事写真		完了検査時に現地で直接確認できない部位を確認できるように工事写真の撮影・整理してください。
工事写真リスト【例】		
材 料		構造耐力上主要な部分の材料のラベル、梱包など 鉄筋、コンクリート、柱、はり、筋かい、耐力面材、土台等木材、接合金物・接合具など
基礎	地業後	支持地盤の状況、レベルなど
	コンクリート 打設前	配筋の状況（底盤、立上り、開口補強、配管用スリーブ等）、アンカーボルト（ホールダウン用、土台用）の設置状況（埋め込み長さ、フック）、型枠の施工状況（各部の寸法、立上り型枠補強）
	コンクリート 打設後	脱型時期の記録 ジャンカ、コールドジョイント等の有無
木造の部分		防腐防蟻処理の範囲 柱、筋かい、耐力面材、火打材、桁行筋かい等構造材の配置 接合金物の配置：柱頭、柱脚、筋かい端部、火打、土台 接合部に応じた接合具の種類、本数 耐力面材に用いられる接合凡の種類、間隔
屋 根		瓦等、屋根ふき材の止付状況
大臣認定品		耐力壁、準耐力壁等の仕様
省エネ関係		省エネ計画書等において評価に用いた材料機器等 断熱材等の種類・厚さ・施工状況など、構造熱橋部の断熱補強等の仕様・範囲、換気ダクト・給湯ヘッダー・発電設備等の施工状況・機器型番など

※建築主が自ら手配した設備機器等の設置について

省エネ基準に関する完了検査は省エネ計画書等のとおり施工されていることを現場で確認しますので完了検査前に省エネ計画書等に記載の無い設備機器等を設置しないようご注意ください。